

# 住宅火災による死者をなくそう!



## 平成30年中の町田市内の火災状況

平成30年中の町田市内の火災件数は**108件**で、建物火災は52件、車両火災が7件、その他火災が49件でした。

出火原因は、放火(35件)、電気関係(22件)、たばこ(13件)の順となりました。

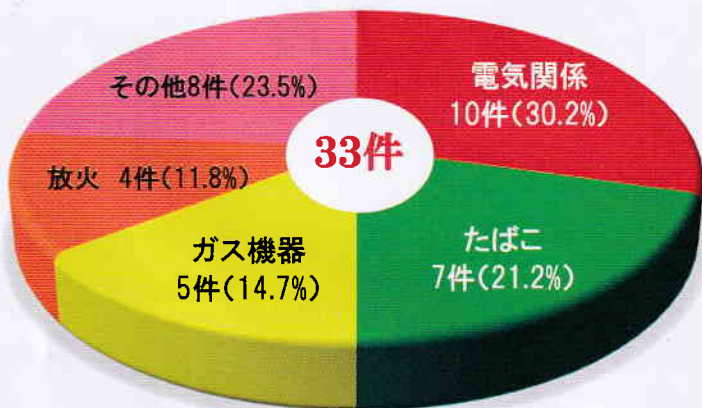
### 平成30年中の火災

	平成30年	平成29年	増減
火災件数	108件	95件	+13件
焼損床面積	337㎡	683㎡	-346㎡
<b>死者</b>	<b>0人</b>	2人	-2人
負傷者	17人	20人	-3人

昭和56年以来、**37年ぶり**に町田市内の建物火災による**死者**はありませんでした。また、焼損床面積は337㎡で、昭和35年に消防業務が東京都に委託となって以来、**最も少ない**焼損床面積でした。



### 住宅火災の出火原因



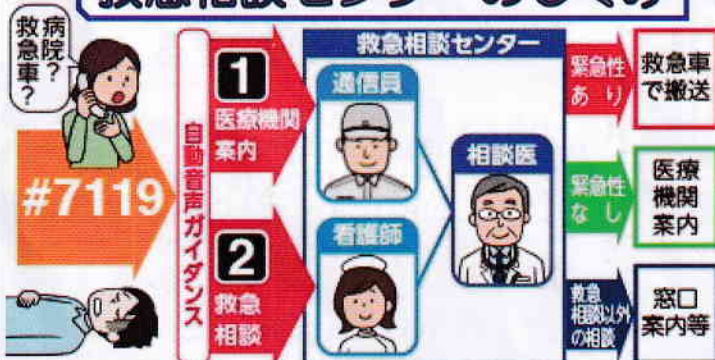
火災件数108件のうち、住宅火災は33件で、主な出火原因は、**電気関係**次いで**たばこ**の順となりました。

平成30年中に東京消防庁管内で発生した住宅火災で死者が発生した原因は、たばこが約4割をしめており、たばこ火災を防ぐことが死者をなくすことに繋がります。

## #7119を知っていますか?



### 救急相談センターのしくみ



<救急相談センターの主なサービス>  
 ● 症状に基づく緊急性の有無のアドバイス  
 ● 受診の必要性に関するアドバイス  
 ● 医療機関案内

<救急相談としてお受けできない内容>  
 ● 健康相談  
 ● 医薬品情報に関すること(調剤を除く)  
 ● セカンドオピニオンに関すること

つながらない場合は… 23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323  
 ※通常の通話料がかかります。

### 東京版救急受診ガイド

インターネットで病気やけがの緊急度がチェックできます。

東京消防庁のホームページで症状ごとの質問を答えていくと病気やけがの緊急度や、受診する科目を確認できます。

診断結果によって緊急度が分かります。

- 赤** 救急車要請  
「今すぐ救急車で」  
病院に行った方がよい
- 橙** 今すぐを受診  
「1時間以内」に  
病院に行った方がよい
- 黄** これから受診  
「6~8時間以内」に  
病院に行った方がよい
- 緑** 明日には受診  
「24時間以内」に  
病院に行った方がよい